

平成29年5月31日

美保つばさ会ニュース

平成 29 年度美保基地航空祭

5月28日(日)美保基地航空祭が開催された。今回の目玉はYS-11の退役に伴うラストの展示飛行と3月に配備された、C-2のお披露目。

航空祭に先立った前夜懇親会では、先日北海道で殉職された4名の陸自隊員と、5月26日ご逝去された美保つばさ会副会長の壁 祐司朗会員のご冥福を祈り黙とうが捧げられた。

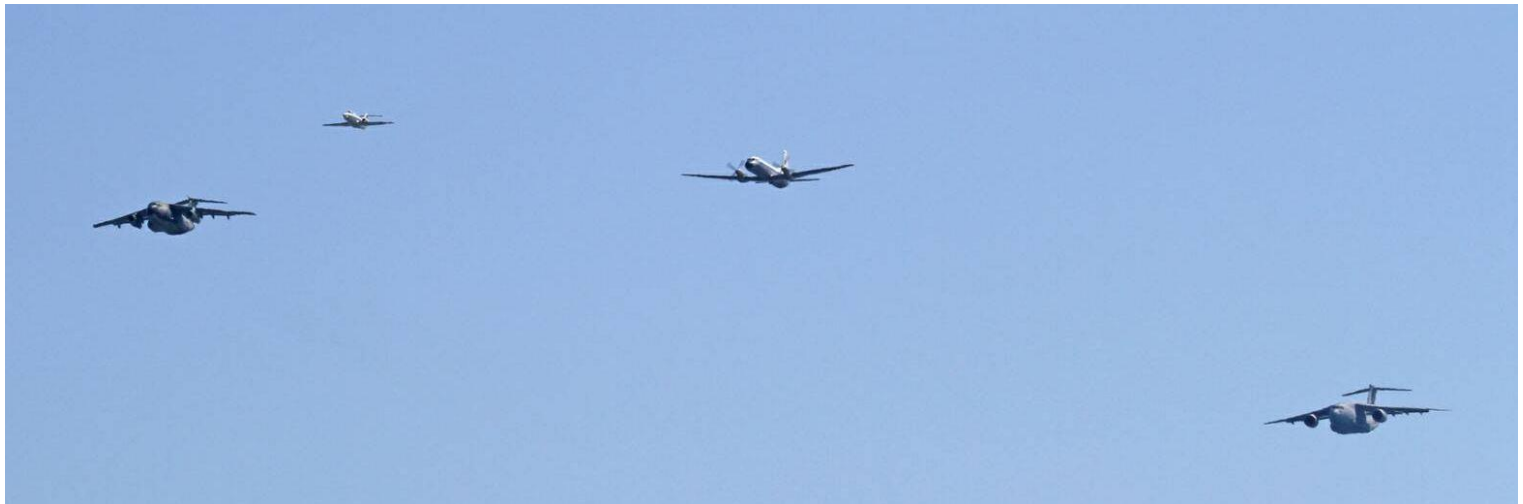
航空祭当日は、例年とは異なる(?)快晴!この好天のおかげで、県内外から家族連れや航空ファン約5万人が訪れた。

オープニングは、T-400、YS-11、C-1の編隊とC-2の飛行。この組み合わせは今年が最初で最後となった。その後、3輸空隊所属機の飛行(物量投下及び空てい降下を含む)、海上保安庁への救難展示、8空団F-2の飛行と続いた。

美保つばさ会会員は、航空祭を楽しむとともに、T-400格納庫で挙行された祝賀会に参加した。祝賀会終了後、待ちに待ったフルインパルスの飛行を堪能。

地上展示では、11機種18機が並んだ。特に、今年3月国内初めて配属されたC-2は来場者の注目を集めていた。

航空祭の最後は、YS-11(152号機)の最終展示飛行が行われ、多くのファンが別れを惜しんだ。なお、丁度YS-11のお別れ飛行の時、壁副会長の葬儀が行われていました。



オープニングフライト



C-2の格納庫での地上展示



空てい降下



祝賀会



C-2とブルーインパルス



翼を振って通過するYS-11(152号機)



着陸後放水を受ける152号機



最終展示飛行終了の申告



大山をバックに最後の雄姿を撮影するファン



152 お疲れ様でした。



**平成29年5月29日 1400頃 美保飛行場から
愛知県営名古屋飛行場において離陸滑走する
YS-11(152号機)**

※志賀撮影のビデオからキャプチャ

美保つばさ会 志賀記